

第1章 広報活動

1. 視察・見学者

令和元年度に環境研の視察・見学に訪れた者は、430名（46件）であった。視察・見学者の一覧を表1に示す。

2. 環境研ニュース

これまで発行していた「環境研ニュース」を「IES News Letter」と改名してリニューアルし、令和元年度に3回（通巻第103～105号）発行した。

3. 年報

環境研の平成30年度活動状況を取りまとめて、平成30年度年報として発行した。

4. 施設公開

環境研の研究内容と研究施設を周辺住民の方々等に紹介するため、7月28日（日）に施設公開を実施した。今年度から六ヶ所村主催の“六ヶ所エネルギーウィーク”の1イベントとして、村観光協会、近隣研究機関である国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構六ヶ所核融合研究所及び青森県量子科学センター、六ヶ所原燃PRセンターと連携して開催した。実施内容は、各研究部でパネルを用いた調査研究内容の説明、実験施設の見学、科学体験等で、来場者数は388名（前年度226名）であった。

表1 視察・見学者一覧

No.	月日	視察・見学者	人数
1	4/2	個人（神奈川県鎌倉市）	1
2	4/16	六ヶ所原燃PRセンター	2
3	4/19	六ヶ所げんねん企画（株）	9
4	4/24	個人（北海道旭川市）	2
5	5/17	野辺地警察署	4
6	5/20	個人（福岡県福岡市）	2
7	6/4	電気事業連合会	12
8	6/4	薩摩川内市役所	4
9	6/5	中部電力（株）	7
10	6/6	十和田地区電気工事業災害防止協議会	24
11	6/10-6/11	シンガポール大学	2
12	6/19	日本原燃（株）	3
13	7/2	中国電力（株）	20
14	7/10	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	3
15	7/10	関西電力（株）	3
16	7/10	国際芸術センター青森	2
17	7/26	むつ高等技術専門校	12
18	7/30	電力中央研究所	4

19	8/8	首都大学東京	5
20	8/19	八戸工業大学第一高等学校	6
21	8/21	東京薬科大学 生命科学部	1
22	8/22	衆議院調査局文部科学調査室	1
23	8/23	イオン青森チアーズクラブ	6
24	8/26	関西電力（株）	21
25	8/29	むつ市立田名部中学校	36
26	9/4	福島県原子力安全対策課	4
27	9/13	個人（神奈川県 川崎市）	1
28	9/18	日本原燃（株）	3
29	9/23	日本原燃（株）	32
30	9/24	長崎大学原爆後障害医療研究所	21
31	9/25	中部電力（株）	25
32	9/27	個人（埼玉県幸手市）	1
33	10/4	九電佐賀商友会	23
34	10/21	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	2
35	10/31	六ヶ所げんねん企画（株）	2
36	11/7	鹿児島大学 名誉教授	1
37	11/14	日本原子力文化財団	7
38	11/14	情報通信エンジニアリング協会	6
39	11/18	青森県野辺地警察署	4
40	11/22	静岡県菊川市連合自治会役員	17
41	11/22	関西電力（株）	23
42	12/2	国際芸術センター青森	2
43	1/23	日本原燃（株）	4
44	2/6	技術研究組合 国際廃炉研究開発機構	2
42	2/26	中部電力（株）	26
43	2/28	成果報告会講師	1
44	2/28	個人（六ヶ所村）	2
45	3/23～24	大阪大学、関西大学	3
46	3/24	中部電力（株）	26
		合計	430